



2021年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年1月29日

上場会社名 中国塗料株式会社

上場取引所 東

コード番号 4617 URL <https://www.cmp.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 植竹 正隆

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 友近 潤二

TEL 03-3506-3951

四半期報告書提出予定日 2021年2月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	61,260	6.4	5,310	118.3	5,346	74.2	3,446	98.8
2020年3月期第3四半期	65,470	1.8	2,432		3,069		1,733	

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 4,972百万円 (%) 2020年3月期第3四半期 44百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	59.94	
2020年3月期第3四半期	28.99	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第3四半期	106,506	62,749	54.3	1,047.09
2020年3月期	106,069	62,986	54.8	999.17

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 57,869百万円 2020年3月期 58,168百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		17.00		17.00	34.00
2021年3月期		17.00			
2021年3月期(予想)				17.00	34.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	80,000	8.8	6,000	71.5	6,200	52.5	3,500		60.87

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期3Q	69,068,822 株	2020年3月期	69,068,822 株
期末自己株式数	2021年3月期3Q	13,801,845 株	2020年3月期	10,851,745 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期3Q	57,496,517 株	2020年3月期3Q	59,781,232 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、(添付資料)3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) キャッシュ・フローの状況に関する説明	3
(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
3. 補足情報	10
販売実績	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における当社グループを取り巻く環境としましては、主力の船舶用塗料分野において、新造船市場では需要が低調に推移したものの、修繕船市場においては、欧州での需要が堅調に推移し、中国や韓国においても回復基調に転じました。工業用塗料分野では、国内外ともに需要が減少しており、特に国内における建材用塗料については、新型コロナウイルス感染拡大を受けて多くの建材メーカーが生産調整を実施したため、大きく落ち込みました。コンテナ用塗料分野では、新型コロナウイルスの影響による需要の低迷から第3四半期以降は回復しつつありますが、中国での激しい価格競争による厳しい事業環境が継続しております。

このような経営環境の下、当第3四半期連結累計期間の当社グループの売上高は61,260百万円（前年同期比6.4%減）となりました。利益面については、主要原材料価格が軟調に推移する中で、従来から取り組んでいる原材料調達方法の見直しを含め、当社グループ全体で横断的コストダウンに努めたことや、商品構成の改善が寄与し、営業利益5,310百万円（同118.3%増）、経常利益5,346百万円（同74.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益3,446百万円（同98.8%増）となりました。

当第3四半期連結累計期間におけるセグメント別の経営成績は、次のとおりであります。

① 日本

新型コロナウイルスの影響により、船舶用塗料分野で一部の修繕予定船舶の入渠遅延等が発生したほか、工業用塗料分野では建材メーカーが生産調整を実施したこと等から、船舶用塗料、工業用塗料ともに販売が低調に推移し、売上高は24,852百万円（前年同期比7.0%減）となりました。一方、損益面では、原材料価格が軟調に推移する中、原材料調達方法の見直しを含め各種コストダウンに努めたことから、セグメント利益は前年同期に比べ482百万円増益の1,670百万円（同40.6%増）となりました。

② 中国

船舶用塗料において、新型コロナウイルスの影響により低調に推移していた販売が、新造船、修繕船ともに第3四半期以降は回復傾向にあるものの、コンテナ用塗料においては、採算性を重視した受注抑制を徹底したことから、売上高は11,792百万円（同14.3%減）となりました。一方、損益面では、原材料調達コストの低減や不採算案件の受注抑制に努めたことに加え、前期に実施したコンテナ関連設備の減損処理による減価償却費の削減効果等により、セグメント利益は前年同期に比べ1,353百万円増益の477百万円（前年同期はセグメント損失875百万円）となりました。

③ 韓国

船舶用塗料において、修繕船向けの販売が回復したものの、新造船向けの販売が低調に推移したことから、売上高は4,986百万円（同5.5%減）となりました。一方、損益面では、原材料調達手法の見直しを含む経費削減等に努めたことにより採算性も改善し、セグメント利益は前年同期に比べ355百万円増益の433百万円（同454.4%増）となりました。

④ 東南アジア

修繕船市場において、新型コロナウイルスの影響により一部の修繕ヤードが稼働停止となったことで販売が減少し、工業用塗料においても新型コロナウイルスの影響による塗料需要の減少で販売が低調に推移したことから、売上高は8,460百万円（同11.6%減）となりました。一方、損益面では、原価率の低下等により、セグメント利益は前年同期に比べ50百万円増益の1,386百万円（同3.8%増）となりました。

⑤ 欧州・米国

船舶用塗料において主に修繕船向けの販売が伸長したことから、売上高は11,167百万円（同10.2%増）となりました。増収効果に加え、高付加価値製品の拡販や原材料調達コストの低減等による採算改善により、セグメント利益は前年同期に比べ1,014百万円増益の266百万円（前年同期はセグメント損失747百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末に比べ437百万円増加の106,506百万円となりました。

① 資産

流動資産は前連結会計年度末に比べ、1,431百万円減少の73,845百万円となりました。主な要因は、現金及び預金の減少（1,804百万円）や商品及び製品の増加（522百万円）であります。

固定資産は前連結会計年度末に比べ、1,868百万円増加の32,661百万円となりました。主な要因は、投資有価証券の増加（2,866百万円）のほか、繰延税金資産の減少（561百万円）や有形固定資産の減少（362百万円）であります。

② 負債

流動負債は前連結会計年度末に比べ、2,073百万円増加の37,321百万円となりました。主な増加要因は、1年内返済予定の長期借入金の増加(1,700百万円)や短期借入金の増加(1,158百万円)であります。

固定負債は前連結会計年度末に比べ、1,398百万円減少の6,436百万円となりました。主な減少要因は、長期借入金の減少(1,707百万円)であります。

③ 純資産

純資産は前連結会計年度末に比べ、237百万円減少の62,749百万円となりました。主な要因は、自己株式の増加(2,951百万円)や為替換算調整勘定の減少(853百万円)、その他有価証券評価差額金の増加(2,016百万円)や親会社株主に帰属する四半期純利益の計上などによる利益剰余金の増加(1,478百万円)であります。

(3) キャッシュ・フローの状況に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は19,913百万円と前連結会計年度末に比べ1,566百万円の減少となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によって得られたキャッシュ・フローは、3,941百万円となりました。主な増加は、税金等調整前四半期純利益5,203百万円であり、主な減少は、売上債権の増減額673百万円、法人税等の支払額653百万円です。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によって使用されたキャッシュ・フローは、957百万円となりました。主な増加は、定期預金の払戻による収入7,956百万円であり、主な減少は、定期預金の預入による支出7,861百万円、固定資産の取得による支出1,046百万円です。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によって使用されたキャッシュ・フローは、4,075百万円となりました。主な減少は、自己株式の取得による支出2,968百万円、非支配株主への支払いを含めた配当金の支払額2,229百万円です。

(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年10月30日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	26,669	24,864
受取手形及び売掛金	30,817	31,165
有価証券	236	118
商品及び製品	9,678	10,201
仕掛品	533	481
原材料及び貯蔵品	6,886	6,628
その他	1,305	1,273
貸倒引当金	△850	△888
流動資産合計	75,276	73,845
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	5,525	5,096
機械装置及び運搬具（純額）	3,479	3,433
土地	13,093	13,053
その他（純額）	2,704	2,858
有形固定資産合計	24,803	24,441
無形固定資産		
	513	443
投資その他の資産		
投資有価証券	3,920	6,786
退職給付に係る資産	95	91
繰延税金資産	1,034	472
その他	1,779	1,790
貸倒引当金	△1,355	△1,364
投資その他の資産合計	5,474	7,776
固定資産合計	30,792	32,661
資産合計	106,069	106,506

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11,264	10,807
短期借入金	17,322	18,480
1年内返済予定の長期借入金	10	1,710
未払金	2,319	2,318
未払法人税等	590	860
賞与引当金	137	279
製品保証引当金	267	199
その他	3,335	2,665
流動負債合計	35,248	37,321
固定負債		
長期借入金	2,712	1,005
長期末払金	121	121
繰延税金負債	114	482
再評価に係る繰延税金負債	2,223	2,223
退職給付に係る負債	1,587	1,655
その他	1,075	948
固定負債合計	7,835	6,436
負債合計	43,083	43,757
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,626	11,626
資本剰余金	7,788	7,788
利益剰余金	45,190	46,668
自己株式	△9,019	△11,970
株主資本合計	55,585	54,112
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	174	2,191
土地再評価差額金	3,798	3,798
為替換算調整勘定	△1,241	△2,094
退職給付に係る調整累計額	△149	△138
その他の包括利益累計額合計	2,583	3,757
非支配株主持分	4,817	4,879
純資産合計	62,986	62,749
負債純資産合計	106,069	106,506

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上高	65,470	61,260
売上原価	47,828	41,798
売上総利益	17,641	19,462
販売費及び一般管理費	15,209	14,152
営業利益	2,432	5,310
営業外収益		
受取利息	248	124
受取配当金	149	138
受取ロイヤリティー	49	47
技術指導料	80	53
為替差益	240	-
その他	258	302
営業外収益合計	1,028	667
営業外費用		
支払利息	306	279
為替差損	-	209
その他	84	141
営業外費用合計	391	630
経常利益	3,069	5,346
特別利益		
固定資産売却益	6	5
投資有価証券売却益	82	-
特別利益合計	88	5
特別損失		
投資有価証券売却損	24	-
投資有価証券評価損	94	25
新型コロナウイルス感染症関連損失	-	123
特別損失合計	119	149
税金等調整前四半期純利益	3,038	5,203
法人税、住民税及び事業税	838	1,133
法人税等調整額	86	48
法人税等合計	925	1,181
四半期純利益	2,113	4,022
非支配株主に帰属する四半期純利益	380	576
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,733	3,446

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	2,113	4,022
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△47	2,016
為替換算調整勘定	△2,032	△1,077
退職給付に係る調整額	11	11
その他の包括利益合計	△2,069	950
四半期包括利益	44	4,972
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△224	4,620
非支配株主に係る四半期包括利益	268	352

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	3,038	5,203
減価償却費	1,645	1,432
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△80	75
その他の引当金の増減額 (△は減少)	104	87
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△4	3
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	115	104
受取利息及び受取配当金	△398	△263
支払利息	306	279
為替差損益 (△は益)	△3	△24
固定資産除売却損益 (△は益)	△3	△4
投資有価証券売却損益 (△は益)	△57	-
投資有価証券評価損益 (△は益)	94	25
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,201	△673
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△1,416	△498
未払又は未収消費税等の増減額	56	△274
仕入債務の増減額 (△は減少)	△728	△299
その他	△357	△572
小計	1,111	4,602
利息及び配当金の受取額	409	271
利息の支払額	△304	△278
法人税等の支払額	△708	△653
営業活動によるキャッシュ・フロー	508	3,941
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△11,052	△7,861
定期預金の払戻による収入	12,850	7,956
短期貸付金の純増減額 (△は増加)	11	16
固定資産の取得による支出	△1,088	△1,046
固定資産の売却による収入	8	19
投資有価証券の取得による支出	△19	△14
投資有価証券の売却による収入	365	-
その他	90	△26
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,165	△957
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	691	1,249
長期借入れによる収入	500	-
長期借入金の返済による支出	△510	△7
自己株式の売却による収入	16	16
自己株式の取得による支出	△1,829	△2,968
子会社の自己株式の取得による支出	△520	-
配当金の支払額	△2,011	△1,937
非支配株主への配当金の支払額	△189	△291
その他	△139	△135
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,992	△4,075
現金及び現金同等物に係る換算差額	△554	△475
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△2,872	△1,566
現金及び現金同等物の期首残高	20,799	21,479
現金及び現金同等物の四半期末残高	17,927	19,913

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2020年7月31日開催の取締役会決議に基づき、自己株式2,970,000株の取得を行いました。主にこの影響により、当第3四半期連結累計期間において自己株式が2,951百万円増加し、当第3四半期連結会計期間末において自己株式が11,970百万円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	日本	中国	韓国	東南アジア	欧州・米国	合計
売上高						
外部顧客への売上高	26,720	13,762	5,277	9,575	10,135	65,470
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,648	4,151	1,885	2,536	777	11,999
計	29,369	17,913	7,162	12,112	10,912	77,470
セグメント利益又は損失 (△)	1,187	△875	78	1,335	△747	978

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益又は損失(△)	金額
報告セグメント合計	978
セグメント間取引消去	2,297
全社費用(注)	△842
四半期連結損益計算書の営業利益	2,432

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

II 当第3四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	日本	中国	韓国	東南アジア	欧州・米国	合計
売上高						
外部顧客への売上高	24,852	11,792	4,986	8,460	11,167	61,260
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,652	4,394	1,745	2,396	646	11,835
計	27,504	16,187	6,732	10,856	11,814	73,095
セグメント利益	1,670	477	433	1,386	266	4,234

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント合計	4,234
セグメント間取引消去	1,867
全社費用（注）	△792
四半期連結損益計算書の営業利益	5,310

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 補足情報

販売実績

前第3四半期連結累計期間（自 2019年4月1日 至 2019年12月31日）

(単位：百万円)

	日本	中国	韓国	東南 アジア	欧州 ・ 米国	計
船舶用塗料	21,777	10,113	5,139	5,298	9,850	52,179
工業用塗料	4,697	693	137	3,770	158	9,457
コンテナ用塗料	—	2,955	—	506	126	3,588
その他	245	—	—	—	—	245
計	26,720	13,762	5,277	9,575	10,135	65,470

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

当第3四半期連結累計期間（自 2020年4月1日 至 2020年12月31日）

(単位：百万円)

	日本	中国	韓国	東南 アジア	欧州 ・ 米国	計
船舶用塗料	20,481	10,227	4,880	4,658	10,933	51,182
工業用塗料	4,117	646	105	3,449	186	8,505
コンテナ用塗料	—	918	—	352	47	1,318
その他	253	—	—	—	—	253
計	24,852	11,792	4,986	8,460	11,167	61,260

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。